臺灣日日新報
日本刊夕共八頁
發行兼編輯人 江口 [illegible]
發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

132587

中小工業の緊急對策 委員會で要綱案決る

[illegible]は三十日午後一時より丸の内[illegible]會館に第二回中小工業の緊急對策委員會を開催、官民側より商工省、農林省、鐵道省、海軍省の各係官、[illegible]側より工業組合中央會、商工組合中央金庫、國民更生金庫及び全國各地の各業組部の[illegible]工業組合、同業組合の代表十數名出席、松井委員長より開會の挨拶あつて後、議事に入り[illegible]委員より左の中小工業緊急對策要綱案の説明あり[illegible]一致これを可決した

中小工業緊急對策要綱案

基本方針

（一）中小工業對策はわが國經濟の全般的問題として綜合的に計畫すべきこと

（二）中小工業對策は中小工業者の本來の一心同體たる協同體制によるべきこと

（三）中小工業對策は國防工業の生産昂揚を主眼として中小工業を根幹とする積極的活用をはかるべきこと

具體對策

（一）組織機構

イ、工業組合の更生

（イ）工業組合法を全面的に改正して工業組合をして協同體組織に再編成せしめること

（ロ）經濟國策に密着しこれが實施に當るべき經濟機關として企業と統制の全般に亘り指導者原理による強力なる權限を付與せらるべきものとすること

（ハ）帝國經濟會議の設置と共に工業部門における中央機關として工業組合中央會を再編成すること

ロ、（イ）統制會設置の根本目的を完遂するために産業組織の一般法を制定すべきこと

（ロ）統制會の目的及び事業は統制の指導に止まらず企業と經營の全般に亘るものたらしめること

（ハ）統制會の下部機構は協同組織によるべきこと

（二）整理育成

イ、（イ）整理統合中小工業の整理統合は大工業との關係においてその特殊性を活用するを旨とし業種別に適正經營單位を基準として協同組織を結成すること

（ロ）轉廢業（イ）轉廢業處理方策は同一業種内の共助施設及び共助金制度によると共に大工業者の協力を要請しこれに對し政府は萬全の措置を講ずる

（ロ）遊休設備の活用に關し同一協同組織内における協力は元より他産業部門への利用についても中小工業の合理的再編成を考慮する

（ハ）轉廢業による勞務力供出は勞務動員計畫に基き經濟國策の要請する工業部門に振向けること

ハ、育成（イ）大東亞共榮圏内の東亞民族の生活及び經濟を保障し國防工業の原料資材の確保開發をはからんが爲めには相當程度の輸出産業を維持發展せしめる必要あるを以てこの見地より新しく中小工業の育成發展を講ずべきこと

（ロ）將來必要とする特殊的技術を保存すべき中小工業に對しては適當なる保護指導の措置を講ずべきこと

鐵鋼原料の配給 一元的に統合

配給機構改革の要綱決定

【東京發同盟】鐵鋼統制會では去る九月十一日の理事會において鐵鋼原料配給機構の抜本的改革を斷行し統制會社を統制會に於て直接しその下部機關とする方針を決定したが、右に基きこの程鐵鋼原料配給機構改革要綱（新會社設立要綱）を決定するに至つたので日本鐵鋼原料統制會社では三十日午後二時丸の内[illegible]で臨時總會を開催、日滿鐵鋼販賣會社を合併し社名を鐵鋼原料統制株式會社と變更する事に決定、日滿鐵鋼販賣會社は解散し同社業務中鐵鋼に關する業務は新會社に引繼ぐと共に[illegible]より輸入の半製品に關する業務も當分の間新會社が取扱ふことになつた、右により鐵鋼原料配給部門は新會社に一元的に統合を見、鐵鋼統制會の活動に一時期を劃することとなつた、新會社要綱（設立要綱）骨子左の如し

一、新會社の資本金は百萬圓とし統制會において全株式を所有す

一、役員は取締役社長一名、常務一名（以上代表取締役）取締役四名、監査役二名とす、新役員左の如し

取締役社長（鐵鋼統制會理事長）小日山直登

一、事業目的左の如し

（一）輸入鐵鋼半製品、屑鐵及び鐵鑛石の買取り並に販賣

（二）國内生産銑鐵の買取り並に販賣

（三）右以外の鐵鋼原料の買取り並に販賣

（四）前記取引に關する受託並に委託

（五）商工大臣の命ずる業務

（六）以上の附帶業務

一、新會社は鐵鋼統制會の目的達成をはかる爲め必要なる事業の一部を分擔する實施機關として鐵鋼統制會の統制指示に服すべきものとす

工務官事務所 三事務所と五出張所を設置

【東京發同盟】商工省では生産力擴充推進のため全國に各工場の[illegible]監督機關として工務官事務所を設け東京、大阪、八幡の三工務官事務所及び札幌、盛岡、名古屋、富山、宇部の五出張所の開設準備を急いでゐたが、この程大體その準備を終つたので一日附告示を以て事務所、出張所の名稱、位置及び事務取扱ひ區域に就き公布し同日左の如く三事務所長を發令する

商工省工務官（一）山本 茂

商工省工務官東京事務所長を命ず

商工省工務官（一）中村 武夫

商工省工務官大阪事務所長を命ず

商工省工務官（一）末永 衛

商工省工務官八幡事務所長を命ず

尚東京事務所の事務取扱區域は北海道、青森、岩手、秋田、山形、宮城、福島、群馬、栃木、茨城、千葉、神奈川、埼玉、山梨、靜岡、長野の各縣及び東京府、又大阪事務所の取扱區域は新潟、富山、石川、福井、岐阜、愛知、三重、滋賀、奈良、和歌山、兵庫、鳥取、島根、岡山、廣島、香川、德島、高知、愛媛の各縣及び大阪、京都の二府、又八幡事務所の取扱ひ區域は山口、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿兒島、沖繩の諸縣である

中商小工業者の大陸歸農斡旋促進

拓務省主催 大陸歸農の懇談會

【東京發同盟】國防國家態勢の確立に中小商工業者の轉廢業が急務となつたので拓務省主催の下に三十日午後一時から神田の學士會館に大陸歸農の懇談會が開かれた、企畫院、大藏、商工、農林、厚生各省關係官、大政翼贊會、滿拓公社、滿洲移住協會、商工會議所、商業、工業組合中央會、農村厚生協會、米穀商、青少年團等も參加、拓務省側から今吉拓北局長以下各關係官出席、先づ滿洲國平安省一面山及び東寧の二ケ所で今春三ケ月の訓練を兼て勤勞奉仕をした米穀業者から現地の實情と體驗の確實性を報告し、企畫院側から現下の轉業對策について、大藏省より歸農者の國民更生金庫利用方法を、又厚生省より近く開所される國民勤勞訓練所について夫々説明し、最後に拓務省側から同省が十月初旬全國五ブロック別に開催する大陸歸農地方指導者錬成講習會の内容について説明、結局中小商工業者の大陸歸農は既に可能性については議論の餘地がないので今後その斡旋と促進に關係者は連絡を密にして十分協力し合ふことを申合せ散會した

直系軍に出動命令 頽勢挽回に狂奔

重慶・長沙陷落に狼狽

【南京三十日發同盟】中部湖南省における重慶政治の要衝長沙の陷落に狼狽した重慶側は連日軍事委員會首腦部會議を招集これが對策に大童となつてゐるが確報によれば蔣介石は頽勢挽回の爲め中央直系軍に對し大規模出動を命じすでに六箇軍十四個師が移動を開始し一部南岳に移駐した部隊も中途より反轉湖南省に向ひつゝあり又衡陽には戰車を有する相當有力なる部隊が駐留してゐると言はれる、これは重慶側が如何にも長沙陷落の事實を隱蔽しながら事態の重大化に狼狽かれ第九戰區の脱落に極度に神經質となつてゐる何よりの證據であり長沙の失陷が如何に重慶側に深刻な打撃を與へたかを物語るものである

九十八軍完全に殲滅

敵の將兵二千餘を捕虜

【太原三十日發同盟】東南部山西太行山の嶮岳と沁河流域地區一帶に蟠踞してゐる殘存蔣系の武士敏麾下第九十八軍三萬を殲滅すべく我が井關、三浦、葛目、楠、久野村、高木、近藤、清水、奈良、奥村、江口、坂井の各部隊は二十二日西方面より突如行動を開始し二十七日には敵の本據東谷村を中心に早くも強靭な包圍陣を完成、二十八日には東谷村を中心に直徑十六粁にまでこれを縮小、次で二十九日拂曉各部隊は一齊總攻撃の火蓋を切り午後東谷村地區より血路を東方に求めて潰亂せる殘存九十八軍長武士敏以下敵將兵二千餘は東方より進撃中の我が葛目部隊の包圍網にひつかかつて全員捕虜となりここに九十八軍は完全に消滅するに至つた

長沙の失陷は重慶經濟大打撃

豐かな湖南の農鑛資源

【上海本社特電】長沙は遂に皇軍の手に陷した、重慶がこの長沙を失つたことは軍事上は勿論政治經濟上極めて大きな痛手であつて重慶をしてなほ今日あらしめた所以のものは一つにこの湖南が重慶治下にあつたが故で、その中心都市長沙を失つた重慶政權の前途は悲觀に陷りあるものがある、殊に洞庭湖を中心としての資源は相當豐富で農産物は地味肥沃、氣候温暖で全支の天下米を稔みた位で、それだけに皇軍の戰果が擴大し洞庭湖南岸の穀倉地帶が絡めば重慶へは致命的打撃は免れない、湖南の農民の地位はそれほどに重く民國十五年（大正十五年）國民革命軍の北伐に際しては中國共產黨と國民黨左翼派が連絡して湖南の農民を煽動し所謂湖南農民暴動を起し國民革命の一手段とした位であつた、米、小麥、高粱、粟、大豆、玉蜀黍、大麥、棉花を産出するが重慶が最も頼みとするのはアンチモニーで、長沙にはこの精錬工場があり、その產額は支那第一である

外人記者團 空より長沙觀戰

【○○前線基地三十日發同盟】今次わが長沙作戰の赫々たる戰果を觀戰するため在支外人記者一行七名は上海報道部長秋山中佐の案内で三十日朝○○飛行場より特別仕立ての飛行機に搭乘、苦心の戰跡並にわが占領下にある長沙を空より觀戰した、午後は○○部隊長を基地に訪問、わが快速進出の戰跡につき説明を聽いた

西南邊區を防備

兵力集中や陣地構築など

【サイゴン三十日發同盟】皇軍南部佛印增派後重慶側では廣東、廣西、雲南の西南邊區防備強化に努め、雲南の中央化及び佛印支那國境へ兵力を集中、英米との合作佛印進攻を企圖しつつあり、九月現在では佛印支那國境方面へ二十個師九旅（内中央直系十二個師十四萬）廣西軍六個師、雲南軍二個師を集中、陣地構築其他戰備を急ぐ一方、一部を佛印内に越境潜入せしめたが佛印派遣軍の急速逮捕により潰滅せられ、又雲南に邊區防衛司令部を設け、近く總司令に何應欽が就任する模樣である、これに對し佛印側では北部國境全線に亙り佛印軍を配備し萬一に備へてゐる

粤漢線上の要衝へ 陸鷲再び爆撃行

敵軍事施設に必中巨彈

【南支○○基地三十日發同盟】陸鷲○○部隊は三十日午前再び粤漢線上の要衝英德及び石井、佐陂、稲塘、源潭の各驛を攻撃、一隊は英德市の北部[illegible]江東岸の敵軍事施設を爆破、他は鐵路の西方に擴がる中央市街上空を縱横しガソリン倉庫、その他の軍事施設に猛爆を加へた、北江流域の皇軍、鹿和堤を相次いで急襲、果敢なる猛爆を浴せ午後には再び飛び市内の軍事施設に必中の巨彈を投じ[illegible]、上方北岸、大浦、草刈、岩橋の大[illegible]は昨日に引續き堂々[illegible]れ和[illegible]を裡に[illegible]を重ねられたり

翼贊議員同盟で總務委員會

【東京發同盟】翼贊議員同盟では卅日午後二時本部で總務委員會理事會を同三時から合同委員會を開催、四特別委員會の委員長、世話人、委員を決定の後、地方議員の件並に有志議員の政治運動その他當面の諸問題につき協議その意見を決定して同五時散會した

各委員長　外交國策特別委員長島田俊雄、官界新體制同金光庸夫、臨時食糧問題同砂田重政、臨時財政經濟同小川郷太郎

地方選擧の件　翼贊卅年[illegible]大政翼贊議員同盟と選擧の件は翼贊會の政治性と關係があり幹部で愼重に調査研究すること

一部議員の政治運動に對する態度、外交問題につき同盟參加の一部議員が決議運動を行つたのはその時期手段において不穩當を免れないが今直ちに除名等をなさず先づ役員がこれに參加の議員と懇談、眞意を確かめて暫く其運動の推移を見て善處すること

在華公館の擴充強化

滿洲國で"北京に華北代表部"

【新京三十日發同盟】滿洲國政府は滿華兩國の緊密化並に華北との特殊關係に鑑み近く在華公館の擴充強化を行ひ北京に駐中華民國大使館華北代表部を、上海、天津、青島の各地に總領事館並に領事館を新設するが、これがため參事官一名、理事官四名、事務官二名、主事三名、屬官二名、通譯官五名、雇員四名を新たに增員することとなつた

華北新體制樹立協議

【北京三十日發同盟】華北政務委員會王揖唐氏は現下の時局に鑑みる爲め去る二十六日から三日間に亘り華北各界代表を北京飯店に招いて懇談會を開催、華北新體制樹立に關し懇談を遂げたが右につき同委員會では三十日午後左の如く發表した

華北政務委員會發表　現下の時局に鑑み本委員會は全華北官民一致の體制を一層強化するを最大の急務なりと信じ先づ去る九月二十六日華北各界の士紳を北京に招待し諸般の事情に關し隔意なき懇談を遂げたるが友邦日本側においてもこの機會において右士紳を招待せら[illegible]

日獨伊三國條約締結一周年（下）

大詔の御精神奉體 世界新建設へ一路邁進

樞軸の攻勢

獨ソ戰以前、三國條約が締結されるや英米の言論界が一齊に宣傳したことがある、それは「この同盟によつて利益するのは獨伊のみであつて日本は唯利用されるに過ぎない」と云ふことであつた、言ふまでもなくこれは日本と獨伊の分裂を狙つた彼等一流の謀略的宣傳の現はれであつて、この謀略的宣傳はその後も執拗に繰返された、かくて新しき世界建設と古き世界機構の維持との宿命的な對立は完全に軍事、政治、思想の各分野に亙る經濟戰、反經濟圏の激突と言ふ最も直接な形態となつて展開せられたが、その結果は如何であつたらうか、獨ソ戰開始を境として二つの段階に分けて見るのが至當であらう、第一段階においては歐洲東亞を通じて樞軸陣營は着々勝利を記錄してゐる、既に昨年十一月には同條約に對してハンガリー、ルーマニア、スロヴァキアの加盟を見、更に本年三月にはブルガリアの加盟を見た、ユーゴースラヴィアの違背も却つて好結果を生んでここに新興クロアチア國の獨立が確認して樞軸に參加しギリシヤの一角に逃げ込んだ英勢力をも地中海の彼方に追ひやつて五月からはバルカンも擧げて樞軸の完全統制する所となつた、六月に入るや地中海の英軍事據點クレタ島も亦獨伊兩軍の手中に落ちた、一方獨伊の英本土空爆も猛烈を極め獨海空軍の英艦船撃沈も愈々增加して英國の戰時海運の命脈に止めを刺すかに見え獨伊は愈々英本土攻略の矢を放つのではないかと期待された程であつた、一方東亞においては帝國のタイ佛印國境紛爭調停の成功、日佛印經濟協定の成立、日ソ關係の好轉等何れも三國條約を背景とする輝かしき外交成果は反樞軸陣營に衝撃を與へた、更に三、四月に亙る松岡外相の獨伊訪問は大規模の外交攻勢が進められ本年四、五月に亙り三國首都に相次いで開かれた條約第四條に基く混合專門委員會の開催、四月末ウォールタート氏を首班とするドイツ經濟使節團を迎へ東京において開かれた日獨經濟部會談等がそれである

英米の反撃

獨ソ戰以後、第二段階は六月二十二日の獨ソ戰以後の段階であるが前段階の樞軸の攻勢に對し英米側の反撃ぶりが認められる、一時は虫の息をひかけた英國もドイツが對ソ戰に全力を傾倒してゐる隙を狙つて戰力回復に大童である、英米大西洋會談及び英米ソ・モスクワ會談は彼等の反撃を誇示するものであるし又帝國の南部佛印進駐に對應した英米の對日資産凍結や對日包圍陣の強化も間接的には樞軸に對する彼等の反撃を示すものである、ル大統領の防衛水域宣言[illegible]獨海軍に對する事實上の宣戰布告に至つては更に攻擊と言ふことが出來る、然しながらかかる反撃にも拘はらず樞軸の[illegible]は微動だにもせず、第三次近衛内閣の成立を見るや豐田外相は樞軸外交を基調とする不動の方針を明確にしたのであつた、又獨ソ開戰はソ聯をして英米陣營の一翼と化せしめた

條約と對ソ關係

對ソ關係の處理が帝國にとつて如何に微妙な作用を及ぼすかは平沼内閣時代の獨ソ不可侵條約に徵しても思ひ半ばに過ぐるものがあらう、從つて三國條約を締結するに當つてはドイツと不可侵條約を結んでゐるソ聯に對し帝國は如何なる態度をもつて臨むべきかと言ふことに非常な苦心を拂つた、結局條約第五條において右條約はソ聯邦と各締約國との間に現存する政治的狀態に何等の影響を及ぼす所はないと言ふ風に決定された、世界新秩序建設を標榜する三國同盟が東西よりソ聯を挾んで結成されたことはソ聯をして新秩序建設の政治的動向に同調するか或ひは反對するかの大問題を自ら決定せざるを得ない立場に置かしめたものであり、この意味からスターリン議長が本年四月十三日訪歐中の松岡前外相をモスクワに迎へ電撃的に日ソ中立條約を成立せしめたのは新秩序に對するソ聯の同調を象徴するものと解されたのである、かくてドイツ及び日本はソ聯と夫々中立條約を結んで三國條約を補強し堅々區の威力を發揮すべき態勢を整へたのであるが、獨ソ開戰は一瞬にして全世界の勢力均衡を變動せしめたのである、ともあれ帝國としてはこの不測の試練に深く學び三國條約締結に當り渙發せられたる大詔の御精神を奉體し世界新秩序の建設に一路邁進すべきであらう

我が陸鷲一擧に敵據點詔關を屠る

雲一つなき絶好の爆撃日和の二十八日、我が陸鷲機井、稲垣、佐藤、北崎、大浦、草刈、岩橋の大編隊は敵第七戰區の據點詔關を一擧に屠るべく、南支○○基地を勇躍出發、詔關及びその附近一帶に巨彈を浴せ敵の軍事施設を完膚なき迄に粉碎悠々全機無事に歸還せり

國土協會結成

【東京發同盟】わが國土木技術の向上發展に貢獻してゐる技術者の團體土木協會、土木倶樂部、昭和土木工學協會では内務省國土局の斡旋で三者統合一元化を進めてゐたが、來る四日丸の内[illegible]館で[illegible]會でその結成式を擧行することになつた、新團體は前記の三團體始め全國土木技術者を網羅會員約一萬名に上り高度の國土保全の技術向上を目差すもので役員は國土協會（假稱）として會長は元内務技監谷口三郎氏の豫定である

餘り重要性なし

獨逸側は英米ソ會談を冷笑

【ベルリン三十日發同盟】モスクワ會談は漸く開會したばかりでその實質的意義如何は今後の經過に見なければならぬが當地一般では餘り重要性を認めてゐない、獨宇官筋も英米側鳴物入りの宣傳を冷笑し三十日次の見解を漏らした

モスクワ會議の意義はその誇大な宣傳にも拘らず實質的には次の如き理由に依り何等重大な意義を有するものではない

一、ソ聯軍備の損失は從來までに既に一個年の生産額に匹敵するものと見られてゐるが如何になつても英米側がその穴埋に其の一部を補充するに過ぎまい

二、對ソ物資補給の途は極めて制限され北氷洋經由の途は冬季には全く利用不可能でありウラジオストツクも實際的には問題とならぬ

三、ソ聯兵力の英米に依る補充も亦極めて困難で援軍の派遣については早くも英米は反對の意向を表明してゐる

三國の結合を披瀝

ソ聯から會談のコンミュニケ

【モスクワ三十日發同盟】ソ聯政府は三十日英米ソ・モスクワ會談開始につきタス通信社を通じ左の如きコンミュニケを發表した

英米ソ三國代表の會談は二十九日よりモスクワにおいて開催された第一回會合においてはソ聯首席委員モロトフ外務人民委員ビーヴァブルック英使節團長、ハリマン米使節團長の三者は夫々簡單なる挨拶の發言を爲しナチス・ドイツに對する鬪爭における英米ソ三國の完全なる結合と牢固として搖がざる決意を披瀝した、次で會議は議事日程を決定すると共に數個の委員會を任命したがこれ等委員會は直ちに活動を開始した、尚スターリン議長は二十九日ビーヴァブルック英使節團長、ハリマン米使節團長と第二回會見を行つた、同會見にはモロトフソ聯首席代表並にリトヴィノフ前外務人民委員も列席した

獨海軍の活動 水域益々擴大

【ベルリン三十日發同盟】獨軍司令部三十日發表

一、先週中獨潜水艦及び快速水雷艇の撃沈せる敵船舶數は總計八十八隻であつた、獨海軍の活動水域は益々擴大し北大西洋に於ける英國輸送船團は勿論、南大西洋、アフリカ西岸及びイベリア半島西岸、ジブラルタルから英本土に至る航路等もその活動水域に含まれるに至り、九月中に於ける船舶撃沈噸數は一九四〇年上半期のそれと略々同一である

一、東部戰線に於ける戰鬪は依然停止せず計畫通り進捗してゐる

一、東部戰線南翼の獨軍は尚東方に向け進撃を續け、既に戰線はドネツ河流域の有名なる工業地帶に達してゐる、ドニエプロペトロフスク方面では赤軍三個師團を擊破一萬三千余名を捕虜にした

一、獨歩兵師團は空軍の協力下に東部戰線北部の赤軍陣地を攻略多大の戰果を收めた

一、赤軍は獨軍の進撃を阻止するため多數の地雷を敷設したが獨技術部隊はこれが除去作業に全力を擧げ八時間に二千五百十個の地雷を發掘した

物價統制法案を米議會に提出

勞賃對策には觸れず

【ニューヨーク二十九日發同盟】軍需生產擴充計畫の進行に伴ひ物價統制局を設け一般業者の協力の下に物價騰貴の休止を圖つてゐたが物價騰貴の急速化及び業者の反對等に依り結果が擧がらない結果米政府は物價統制の徹底的の必要を認めヘンダーソン物價統制官の下に法案を起草し八月一日これを議會に提出した、一方議會方面でも以降食料品日用品の小賣値の騰貴に伴ひこの問題に對する態度の決定を迫られるに至つてゐる、而して物價統制法案審議中の下院通貨委員會公聽會に於いては家賃、勞賃、手數料、利潤等を含む凡ゆる物價に關する最高價格の全面的設定を主張する者、重要物資にのみ限りたい者、[illegible]手段に依る購買力の吸收及び産業利潤の制限を爲さんとするもの等意見が對立してゐるが、この問題に就き有力な經濟研究所ブルッキングズ・インスティチューションは今次の物價騰貴は主として軍需物資及び勞賃の値上りに依るものであるから目下議會で審議中の物價統制法案は農産物及び勞賃を安定させぬ限り效果なしとし

一、政府倉庫に貯藏中の農產物を市場に開放して農產物の價格上昇を防止すること

一、勞働賃銀率の統制を圖るべきこと

を主張してゐるがこの二點は政治的見地から現政府に取り最も承服し難い點でこれを實行すれば廣大なブロック及び有力な勞働團體の反對を喚起される爲め政府として今次の物價統制法ではこれに觸れず寧ろ增稅及び購買力の切下げに依り間接的に問題を解決せんとしてゐる模樣である

司法省異動

【東京發同盟】司法省では沼大審院判事の部長死亡及び井上仙臺地方裁判所長の死亡に伴ふ人事異動を三十日左の如く發令したが青森地方裁判所長の後任は十月上旬發令の豫定である

青森地方所長　上田 操

補大審院判事　大審院判事　及川 德助

補仙臺地方所長　廣島控訴院檢事　谷内庄太郎

補那覇地方檢事正　東京控訴院檢事　川上 逢吉

補廣島控訴院檢事（大庭）　仙臺地方所長　井上庭一郎

那覇地方檢事正　長本 元男

退職を命ず（各通）

滿洲國及び家族は政府招聘のため三十日附退職する判檢事十一氏を同日左の如く發表したが各判檢事は十月一日附で政府の司法官に就任する

滿洲國招聘の司法官

最高法院審判官　東京刑區判事　鈴木 四

奉天地方法院審判官　甲府地區判事　高野 一郎

同　土浦區支判事　石川 季

最高法院審判官　大阪地區判事　河相 格治

新京地方法院審判官　神戸區地判事　内藤 俊義

新京高等檢察廳檢察官　東京刑區判事　笠見 義勝

新京地方檢察廳檢察官　東京區刑檢事　池田 浩三

奉天地方檢察廳檢察官　名古屋區地檢事　竹島 四郎

奉天高等檢察廳檢察官　津山區支檢事　坂井 [illegible]

滿洲國政府招聘の司法官

司法委員會參事官　東京刑區檢事　佐安 國雄

大同高等法院次長　東京區民刑判事　野呂 正通

督府定期昇給

總督府人事課扱ひに依る九月定期昇給は九月三十日附左の通發令された

一級俸臺北高商助教授梅田正行、二級俸府屬篠原嘉之助外四名、三級俸府技手乾舜外一〇名、四級俸府屬櫻井一雄外二八名、五六級俸府技手片岡善之外二六名、六級俸以下府屬吉田武夫外一二五二名

人事

▲星野直太郎氏（合同瓦斯常務）十月二日來北（朝陽號）

▲山岸久二氏（アルコール輸送高雄支店長）廿九日來北、一日高雄へ

▲内藤一雄氏（東邦金屬花蓮港製錬所長）三十日花蓮港へ

▲平林正啓氏（住友生命業務部長）三十日歸北（吾妻）一日離臺

▲山本謙氏　三十日來北（鐵道ホテル）

▲寺澤一郎氏（勸銀臺北支店長）三十日轉任挨拶の爲め本社に來訪、五日來北發赴任

▲丸谷平木氏（新任勸銀臺北支店次長）本月十日前任地金澤より赴任

▲杉原佐一氏（杉原產業社長）三十日來臺（日之丸館）

▲柳悅耳氏（南日本鹽業專務）▲森部穎氏（海南製粉社長）三十日來北（日之丸館）

▲厚味茂次氏（瀧定合名重役）▲最明佐次郎氏（田村駒重役）▲佐藤敬治氏（伊藤萬重役）▲北元勝一氏（又一株式會社重役）▲上田光三郎氏（服部商店大阪支店）三十日來臺（日之丸館）

今日の府報

▲府令第百八十五號金屬類保有狀況調査規則の件▲府令第百八十六號回收物件及施設指定規則の件▲府令第百八十七號金屬類回收施行規則の件▲金屬類保有狀況調査規則に依り金屬及物件指定の件▲告示第八百七十一號同調査の時期指定の件▲告示第八百七十二號同施設指定の件▲告示第八百七十三號臨協議會員の住所及氏名の件▲告示第八百七十四號臺中都市計畫變更決定の件▲告示第八百七十五號一般工場用標準[illegible]電氣起重機の最高販賣價格指定の件▲[illegible]林茂生外▲臺北州報發行

糖尿病

糖尿病は藥では治らぬと[illegible]

取扱店 新保德造商店 臺北市建成町四丁目三ノ三九番地

本舖 東京 メツトーゲン藥品研究所

[illegible]

有斐閣 新刊
東京市神田神保町
振替東京三七〇番

判例民事法（19）
東京帝國大學内 民事法判例研究會
昭和十四年度 金四・五〇 送料・二〇

東大の民事法判例研究會の諸氏が昭和十四年度大審院判決を批判檢討されたもの。本書の特色は、第一に判決の具體性を顧慮し其不當な抽象化を誡め、第二に判決の個別性を重視し、第三に評釋を、第四に組織的研究を試み、第五に諸學者の學説を引用せる點に在る。斯くして本書は將來の具體的事件が裁判上如何に裁斷さるべきかに付豫言者役割を果し以て正しき判例研究のみが日本法の生ける現實を把握し得るものなるを强調する。

公法判例評釋
東大名譽教授法學博士 美濃部達吉著
昭和十五年度 金三・三〇 送料・一〇

昭和八年以來毎年の例に因り茲に昭和十五年度を公刊する。行政裁判所判決錄第五十一輯及び大審院判例集第十九卷收載の行政裁判所判決、並びに大審院民事部及び刑事部判決の中、行政法問題に關係あるものを合せて二百十件を拔し來り、博士は當該係爭事實と其の論點を闡明ならしめ、且各判決の當否に關する詳細な評釋を施し、同様の判決の動向に對する指針を供された。著者については喋々を要しないであらう。

全訂改版 英法講義 第一卷 法源理論
東京帝國大學教授 高柳賢三著
A5布裝三七四頁 金三・五〇 送料・二〇

多年東京帝大に在つて英吉利法講座を擔當されつゝある著者が英法體制を我が法學徒に解說すべく、我が國現代法律學の基礎をなす大陸法の精神と方法とに對比しつゝ、英法の精神と方法との特色を點出する根本意圖の下に、英法の具體的な規範と技術とを取扱はんとされたものである。既に定評高き前著に、今回全般的な增補修正を行ひ、別に附錄として「アメリカ法の法源」と「英米の法律語」とを收載、以て一層の完璧を希求された。

近世資本主義の起源
ルヨ・ブレンターノ原著 田中善治郎譯
A5布裝三二三頁 金三・〇〇 送料・一〇

資本主義の如何なる部分が、如何なる理由に因つて修正され矯飾を加へらるべきか、而して其の資本主義は何れの方向に進むべきか。是を可及的正確に決定せん爲には深き科學的洞察を必要とする。即ち近世資本主義發達史の再檢討の要請される所以である。本書は歐洲近世資本主義の起源を、豐富なる資料文獻に基き歷史的實證的に研究し、併せてゾムバルト、ウエーバー等の所論を厳正批判せるもの、名譯、又原著の意を傳へて遺憾がない。

レプケによる景氣論概說
神戶高商教授 有井治著
A5布裝四三〇頁 金四・三〇 送料・二〇

景氣理論概論書中の白眉として夙に歐米學界に定評高きレプケ著「恐慌と景氣」の譯述を主として、是に我國の景氣變動を附說し、特に景氣論の基礎をなせるものにして而も從來の經濟原論等に於て其の說明無き再生產の經濟理論を詳述、最後にそれへの移行が必然的とされつゝある統制經濟・計畫經濟と景氣變動との關聯をも論及された。綜合的動態經濟學の立場から本書を見る時、此の眞摯なる著者の努力は充分に評價さるべきであらう。

萬葉辭典
文學博士 佐佐木信綱編
（內容見本呈）

佐佐木博士の萬葉辭典は、語錄せる單語と熟語と成句との品種においても、範圍においても、その周到、その簡明において先行諸書を凌駕し、萬葉辭書として未曾有の資格を具へてゐることは、敢てわれわれの賛辭をまつまいと思ふ。向後われわれが萬葉語を索出するにあたつて、本書から受くべき賜物は、限りなきことであらう。（新村出博士評より）

本辭典の特色
一、單語、熟語等あらゆる語彙を網羅して總語數一萬九百十二
一、成句を擧げたること
一、或一語に關聯する語句を列擧せること
一、解說の簡明、正確
一、卷末に作者系圖、諸本系統圖、諸本圖、風俗圖、器財圖、生物圖、地圖を添ふ

佐佐木先生は三十年來この萬葉辭典の大著述を企圖せられ、現代に至るまでの萬葉學に關するあらゆる部門の業績を統合整理し、打つて一丸となしたる本書の編纂を成就せられたのであつた。實作に於て常に萬葉調に學ばむとする吾等は云ふに及ばず萬葉を對象として研究を爲さむとするいはゆる萬葉學徒は云ふに及ばず、國民一般が本書の出現に依つて容易に萬葉に親しみ、心を安んじて萬葉を理解し得ることとなつたとともに、その與ふる效果の大なるや計り知るべからざるものがある。（窪田空穗博士評より）

★A5判總クロース裝
★定價 五圓五拾錢 〒二三

東京市麹町區丸ノ內
振替東京[illegible]
株式會社 中央公論社藏版

132587

社説

長沙の失陥と重慶の苦悶

自縄自縛の對英米依存政策

一

去る二十六日の大雲山攻撃前哨作戰によつて火蓋を切つた今次湖南作戰は、我が精鋭の猛進撃の前にあつてはひとたまりもなく文字通り鎧袖一觸の苦杯を嘗めて、直系軍數師をあたら湖南の山野に死屍たらしめたばかりでなく、湖南省の要衝長沙の失陥となつた。そもそも今次湖南作戰は昭和十四年秋に決行された贛湘作戰の續篇をなすもので、當時我が軍が一城一市の占領を意圖しなかつたのに乘じて、長沙防衛を誇大宣傳し自己の士氣挽回乃至民心收攬に利用し今日に及んだ同一流の宣傳政策は今次長沙失陥の厳然たる事實によつて完全に暴露されたわけである。

二

由來長沙は、重慶治國後の敗政權の、東南支那に殘存する唯一無二の重要防衛第一線地たるのみならず、米、錫、タングステン、アンチモニー等の有數なる集散地で、南昌において切斷された沿線を別の途で連絡し、物資を重慶に運んで依然として東南支那有數の[illegible]ルートの要點となつてゐたのである。それだけに今次長沙の失陥が重慶に及ぼす影響の程は物心兩方面よりして察するに餘りあるものがある。今日の重慶政府が重慶政府それ自體として存在するのではなく、英米ソに依存することによつて僅かにその命脈を保持し、民族敗陥のための形ばかりの對日抗戰をなしてゐるのは世人周知の事實である。傀儡政府とは、まさに今日の重慶を目して云はるべき言葉であらう。今や長沙陥ち、[illegible]の野まだわが軍の掌握するところとなつて重慶の對內的苦悶は一層深刻化するに至つた。既に英、米、ソの傀儡政府と化したる重慶にとつては對內的苦悶は同時に對外的苦悶を招くものと云ふのほかはない。

三

近頃メツセージを繞る疑心暗鬼、[illegible]による日米商問工作、モスクワ會談への割込み工作等の最近における重慶必死の工作はすべて重慶が內包する苦悶の象徵にほかならぬのである。しかも、ソ聯は日ソ中立條約の成立及び思はざる對獨戰によつて、事實上援蔣策を拋棄せざるを得ない狀態があり、頼む英米またソ聯の打續く敗戰によつて英米の關心は對ソ援助に集中し、英米が誇大宣言せる「民主主義擁護のための援蔣」の美辭麗句は、ソ聯の現實的危局に臨んで單なる外交辭令に顚落せんとする[illegible]

[illegible]

鐵銅製品特別回收

保有調査は十日現在で

國民の資源獻納精神に期待

けふ實施

最近の情勢は金屬類の國內保有の增強を必要とすること愈々切なるものがあるので本島でも內地に呼應し本年五月には官廳や公共團體の回收に手をつけ六、七月には民間の工場や事業場の所謂適正運動をやつて金屬類の回收に努めて來たが、今度は更に一般家庭に及び[illegible]回收を徹底することとなり十月一日附府令第百八十七號で勅令第八百三十五號の金屬類回收令の施行規則と府令第百八十六號で回收物件及施設指定規則が公布され、この回收計畫の實施を容易にするため府令第百八十五號で金屬類保有狀況調査規則を公布し告示第八百七十號をもつて金屬類保有狀況調査規則に依る[illegible]を發表した

金屬及物件の指定（第一條第一項の規定に依り）と同告示第八百七十二號で施設（同規則第二條第一項の規定に依り）指定及び告示第八百七十一號で調査の時期（同規則第一條第二項の規定に依り）が十月十日午前零時と指定された。從つて十月一日から十日迄は回收準備期間であり指定の回收施設が活動を始めるのは十一月一日からである。一般家庭の分は法規的にやらないが本運動に準じて期[illegible]

[illegible]

基礎資料に保有調査を十日實施

[illegible]

督府須田企畫部長談

增産と資源回收

戰時下の國家にとり鐵及銅資源の重要なことは言ふ迄もないが現下の緊迫せる國際情勢下に在つて高度國防國家體制の確立に邁進しつゝある我國としては之等金屬の自給自足態勢[illegible]

今回の指定物件

[illegible]

一般家庭の分も近く實施

[illegible]

戰時產業に

劃期的な變貌

企業の整理合同

（下）

統合形式は能率的な[illegible]主義で

さて、[illegible]の日本戰時經濟における企業合同はどんな形で發展するだらうか、この點はまだ具體的にはわからないが、大體想像しうる點を述べてみよう

先づ第一に

[illegible]

大工業に

ついても、整理統合は同様の國家的目的から強く要請されてゐる。主なる業種を列舉すると、鐵鋼、特殊鋼、軽金屬、その他鐵鋼業（特に銅鉛、亜鉛等）化學工業においてはセメント、曹達、硫安、石炭、陶磁器等、機械工業においては工作機械、電氣機械、内燃機その他一般生産機械、電線、鑛山、燃料、アルミニウム製造業及び加工業等々

適正規模

が標準となる

例へば、先づ前述の[illegible]設備工作機械五十臺以上、勤勞者三百人以上の工場を標準とするか、アルミニウム製造業ならば水電五百トン以上の水電年一萬トロ一ペンチ[illegible]

最後に斷

[illegible]

なほ命令

を受けたものはその相手方と[illegible]

[illegible]（終）

石炭商組合解散決議

殘餘財產處分は清算人に一任

臺灣石炭商組合は二十九日午後五時四十分より臺北鐵道ホテルで定時總會を開催、組合員七十三名の內六十一名（內一名委任狀）出席[illegible]

[illegible]

南廻り局營バス開通期

新車輛と燃料關係で更に延期

[illegible]

東亞海運會社の設立委員長に 村田遞相

【東京發同盟】東亞海運株式會社法の施行に伴ひ遞信省では愈々同社の設立に着手することとなり三十日大谷、賀屋、山下の[illegible]十七名の設立委員を任命したが設立委員長には村田遞相が就任し今後急速に設立準備を進め十月中に創立を了する筈である

臺灣石炭會社

けふから業務開始

本島石炭業界に新紀元を劃したものと言はるる臺灣石炭會社においては[illegible]

山下鑛務課長談

[illegible]

今川社長談

[illegible]

佛印だより ㊂

南部佛印のゴム工業出來上つたゴム(上)ゴム製造の一部

臺陽鑛業の臺北支店擴充

[illegible]

生保契約高

六月末島內

六億四千四十三萬圓

總督府[illegible]本年六月中島內生命保險事業狀況によれば六月末現在契約高は四十二萬八千[illegible]二件、六億四千四十三萬八千三十三圓にして前月に比し[illegible]

會社名	六月末件	現在千圓
千代田	八二、一六六	一三七、〇八二
明治	五五、六六三	八九、七一〇
帝國	五五、八〇八	八九、七二五
日本	四四、〇四一	六二、六六四
第一	三六、八五一	五九、三一九
三井	三六、八八六	三五、八六五
安田	三六、〇八六	二四、五二四
住友	二〇、三四〇	一七、〇八〇
日華	一三、五九九	一六、七六八
野村	八、〇四七	一一、九七五
大同	八、二五三	一〇、六八九
日產	[illegible]	[illegible]
日清	[illegible]	[illegible]
大正	[illegible]	[illegible]
片倉	[illegible]	[illegible]
前川	[illegible]	[illegible]
有隣	[illegible]	[illegible]
富國徵兵	[illegible]	[illegible]
第一徵兵	[illegible]	[illegible]
國華徵兵	[illegible]	[illegible]
日本徵兵	[illegible]	[illegible]
日本教育	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

臺灣畜產總會

監査役一名增員

[illegible]

夏秋蠶豫想收繭高は減少

農林省發表

[illegible]

經濟相談所

間接消費者への價格

卸賣、小賣、何れの價格によるか

[illegible]

木材、製材業の整理

卅日 日本木材統制委員會で協議

[illegible]

嘉義製紙會社の創立總會

[illegible]

臺拓の異動

臺灣拓殖株式會社では業務部擴張の一部改正に伴ひ左の通り異動を行つた

昭和十六年十月一日

[illegible]

臺灣米價引上げ

近く閣議で決定

【東京本社特電】內地に於ける米價の引上げに伴ひ朝鮮、臺灣等の外地米の買上げ價格の引上げは當然豫想されるところで[illegible]

滿洲特產物臺灣配給組合總會

[illegible]

商況（三十日）

新甫待に賣物薄

兜町後場況

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

大阪短期後場

[illegible]

島內現株相場

[illegible]

北濱展望

【大阪發同盟】[illegible]

絲況

橫濱生絲前場

[illegible]

外電（廿九日發三十日着）

紐育株式社債

[illegible]

爲替

[illegible]

銀塊

[illegible]

棉花

[illegible]

小麥

[illegible]

上海爲替

[illegible]

病は必ず治せ！

◎人的資源重要の折病氣にて命を捨てるのは實にもつたいないなし、病は必ず治る！

[illegible]

資藥ケンセン

一本二十日分　一円五〇

東京足立區千住 ケンゼン製藥本舗

代理店募集

文藝春秋

十月號・近し切れ賣

創刊廿周年記念原稿募集

昭和十七年一月を以て創刊廿周年を迎へる本誌は其の記念事業の一つとして左記の如く原稿を募集す。有名無名を問はず、讀者各位の眞摯なる御協力に期待する所大なるものがある。奮つて應募されたい。

論文 二篇 賞・各壹千圓（半額國債） 枚數・四百字詰六十枚以內

小說 二篇 賞・各二千圓（半額國債） 枚數・四百字用紙百枚以內

短歌 三篇 賞各二百圓 各人十首宛

俳句 三篇 賞各二百圓 各人十句宛

締切 十月卅一日（當日消印）

發表 文藝春秋昭和十七年新年號

選者宛名 文藝春秋社編輯局 文藝春秋廿周年記念原稿係

國民歌謠

課題寫眞

短篇讀物

漫畫

締切 十月十五日（當日消印）

發表 「オール讀物」十七年二月號

選者宛名 文藝春秋社編輯局 オール讀物廿周年原稿係

速刻書店へ 定價六十錢

東京市麴町區內幸町 文藝春秋社發行

公論

十月號・壹圓

特輯 青年の求める革新

◆民族の操志……古澤磯次郎
◆青年運動の反省……毛呂清輝
◆臨戰處置體制克服……竹本孫一
◆青年の求むる革新……雨谷菊夫

復元の感覺を超へて（巻頭論文）毛里英於菟

舊體制への別離（座談會）

輿論結論 燃え上る民論

學生再認識論……時子山常三郎

日本的強權政治の性格……大串兎代夫

革新政治への要望

◆強力政治への考察……川田秀穗
◆強力なる政治の指導……河野密
◆經濟生活の緊急課題……秋山道雄
◆議會人の動向批判……赤松克麿
◆政・經學論爭の展望……大熊信行

日本重工業論……小日山直登

日本戰爭史觀（國防公論）……國家研究會
第一回發表論文……滿田巖

創作 ナンマツカの大男 鶴田知也
創作 術策譚 高木卓

よみもの
◆上本鷹山と細井平洲……喜多壯一郎
◆灸醫術……
◆燃えない衣類……
◆文學は沒落するか？……清水宣雄
◆戰爭文學管見

トルコの思ひ出……橋本欣五郎

レニングラード印象記……長谷川進一

樞軸國家研究欄
◆ドイツ ◆イタリヤ ◆ルーマニア ◆ハンガリア

◆宮本武藏と柔道……丸山三造
◆雜談「しんがぽうる」……高久慶一

研究特輯 アジアの海研究
◆アジアの海の世界史的意義……田代中佐
◆太平洋政治經濟戰の激化……土屋晋
◆アジア海洋の國防地理……高橋泰
◆太平洋列強海軍一覽表

東京市麴町區丸ノ內二ノ二 振替東京一八八六番 第一公論社發行

田園は增產に懸命

二毛作、畜產、堆肥[illegible]

汗に稔る[illegible]園藝

新竹の女子訓練修了

きのふ白水中佐が講演

ラジオ

朝

けふ興亞奉公日

夜は第三回ラジオ常會

けふは十月の興亞奉公日である、この月には銃後の強化運動が實施され、我々は益々軍人援護の完璧を期し第一線將兵をして後顧の憂ひなからしめ以て軍人援護に關する勅語の聖旨に副へ奉らなければならない、一方内地で先月一日施行された[illegible]は本島に於てもけふ一日、府令を以て公布することとなつた、これは一般家庭に及ぼしてゐないが追つて家庭にも行き渡るべく島民は内地におけるけふの奉公日のスローガン、「戰時物資活用の日」と同樣、每々家庭の戰時資源を供出する心構へを今日からでも固めなければならない、島民奉公會主催の第三回奉公班ラジオ常會は夜八時から一齊に開かれA・Kマイクを通じて山本事務總長は十月中島民が實行に移すべき事項に就き放送、島民の道しるべとする事となつて居り、我々は勿論これを聞き洩らしてはならない、また臺北州では特にこの月の興亞奉公日を『家庭防諜强調日』となし州下男女中等學校、國民學校の生徒兒童に防諜思想の普及徹底を圖るべく各學校をして講話を行はしめ第二の國民から防諜の完璧を期して行かうとの試みである

宣傳、農村娛樂に小型映畫

農村の娛樂並に啓發宣傳に小型映畫利用——島民奉公會では國民娛樂の實現を行く映畫による島民啓發を計畫してゐるが、その中でも簡便な十六ミリ・トーキー映畫を利用することになり、三日午後より[illegible]小型トーキー映畫[illegible]の試寫を行ふことになつたが、近く全島的に同小型トーキー班を派遣し各部落村に於て公開される筈である

官吏錬成に曉天講座

【新竹電話】新竹州廳下官吏の再錬成を目的として廿八日から三日間州會議室で曉天講座を開催、錬成に多大の成果をあげた新竹州では今後は每月或は隔月に一回錬成[illegible]を先頭に[illegible]官吏の[illegible]を一段と高める事となつた

田園は增産に懸命

二毛作、畜産、堆肥厩肥獎勵が急務だ

井野農相北陸行脚の辯

井野農相

【東京發同盟】井野農相は農頭の東北行脚に續いて去る二十六日夜上野發列車で五日間に亘り富山、石川、福井の北陸三縣の稻作狀況を視察、三十日朝歸京したが、官邸で次のやうに北陸行脚の感想を語つた

大體に於て北陸各地の稻作狀況は九月に入つてから雨が多く餘りよいとは云へないが指導員の指導がうまく行つて八月十五日現在位までには持直すものと思はれる、[illegible]井縣の或村で農家のお嫁さんが稻熱病が出るから早く防除しなければいけないと云つてもお舅さんがそんなことをしても却々防げるものでないと云つて肯かなかつたので、そのお嫁さんはお舅さんの寢てゐる間に隠れてボルドー液を一晩に十三回もかけ稻熱病を見事に防ぎ止めた、この氣持が全村に擴まつて村の婦人團體が一致協力して稻熱病を防いだといふ麗しい話に全く感激させられた、從來北陸地方は早場米を獎勵してゐたが早く穫れるよりも雪に强く病氣に强い米を深山に作らねばならないといふことを痛感した、同時に二毛作を獎勵すること、畜産を獎勵して堆肥、厩肥を增産にすることを是非實施したいと思つてゐる、既に[illegible]な村人も町民も增産のために懸命にやつて居り、『私達もしつかりやりますから大臣も頑張つて下さい』と激勵を受けて來たよ

難局打開に邁進する

新任厦門興亞院連絡部政務部長　辻大佐談

【厦門本社特電】新任厦門興亞院連絡部政務部長辻海軍大佐は三十日着任したが語る

厦門には大正六年頃來て二日ばかり見たことはあるが當時は非常に汚ない町で現在のやうな市區改正も出來て居なかつた、以來立寄る機會もなく今新生厦門の明朗なる復興發展振りを見て洵に隔世の感がある、前司前部長とは臺北で事務引繼を受けた、今後は官民各位の御協力を得てこの責務を果し、日華兩國民益々相提携して[illegible]の難局打開に邁進したい、根據地の秋山副長とは兵學校時代からの同期生で刎頸の交りである、他には知人はない

愛馬いたはりつゝ　汨水渡河の皇軍勇士

昇給手續等が簡略化される

けふから改正

（會社經理統制令）

從來施行されて來た"會社經理統制令"は[illegible]

[illegible]

臺北府金融課長談

[illegible]

新たに通學列車

寢臺車、食堂車も順次廢止改造

臺灣でも輸送陣再編成

[illegible]

汗に稔る隣組園藝

"自分の[illegible]は自作の野菜で賄ひませう"と大正町九條通りの隣組が申合せ[illegible]臺北市大正町三丁目の三十軒の隣組が本年七月初旬[illegible]の荒地[illegible]

[illegible]

けふ"大新竹"誕生

祝賀式を擧行

【新竹電話】新竹市區域擴張により新たに誕生する新竹郡竹北庄[illegible]

[illegible]

ヨイコドモ

伸び伸びと學べ

甲乙丙や點數やめて優良可の通信簿

きのふ島都で初交付

[illegible]

一日の乘車人員 八百十數萬

帝都脚地獄の實相判る

【東京發同盟】[illegible]

學徒野外聯合演習

七千の大學生を動員して立體戰展開

十四、五日習志野、下志津原で

【東京發同盟】昭和十六年度學徒[illegible]

山本司令官

嘉義地方視察

【嘉義電話】山本馬公要港部司令官は三十日午前十時[illegible]

新竹の女子訓練修了

きのふ白水中佐が講演

【新竹電話】[illegible]

日本同志援助中國革命

追念碑除幕式

物故志士慰靈祭きのふ擧行

【東京發同盟】[illegible]

遺家族慰安演藝會

けふ大稻埕の美妓連が熱演

[illegible]

女子體力章

五種の制定決定

【東京發同盟】[illegible]

新竹州支部の全體會議

[illegible]

ラジオ常會は效果薄

花蓮港支會の意見

【花蓮港電話】[illegible]

寺廟整理

"整理後の對策"が重大

淡野臺大教授等新竹を視察

【新竹電話】[illegible]

防諜鐵の備へ

新竹の假裝スパイ 暗躍を隨所に擊退

【新竹電話】[illegible]

新竹の竹木工藝加工試驗所作品展示會

【新竹電話】[illegible]

新竹市消費米共精共販組合けふ店開

【新竹電話】[illegible]

五・四名の安否氣遣はる

[illegible]

五島航路の長山丸沈沒

軍艦救助に急航

【佐世保發同盟】[illegible]

けふの天氣

[illegible]

最高　二八・〇度

最低　一九・六度

ラジオ

朝　[illegible]

晝　[illegible]

夜　[illegible]

今日の映畫

第二世界館　[illegible]

[illegible]

芳乃館　[illegible]

大世界館　[illegible]

新世界館　[illegible]

國際館　本日ヨリ館内改裝ノタメ十月七日マデ休業

第參拾五回決算　[illegible]

臺灣畜産興業株式會社　[illegible]

一日より

新生樣式の……

第二回

御婚禮衣裳

清楚にして典雅

時局向新生品……

御式服各種豐富に取揃てあります……

時局向に則應せる……

佳作

冬の染織品

…【既製雜貨・小物類・輕裝帶】…

1日より 5日まで

多摩結城　各產地御召　玉蟲變りコート地　變名古屋帶　袋帶

錦紗小紋　四大產地銘仙　男着尺地　絞羽二重帶

防空用暗幕　針金代用竹レール　家庭班用モンペ各種

◎京染着尺新柄陳列會　何れも今秋最新流行の加工品揃ひ

◎秋の新製絹セル陳列　變織模樣、縞セル變織等秋の單衣に最適品揃ひ

仕立蒲團各種

仕立座蒲團各種

高級毛服地各種

臺北市榮町

藤井呉服店

つはりの妙藥あり

謹告

館内改裝ノタメ十月七日マデ休業仕候

東寶直營　國際館

謹啓各位益々御清福ニ被爲渉候段大慶至極ニ奉存候 陳者曩ニ北部火藥販賣業者ハ臺督官廳ノ御慫慂ノ次第モ有之合同シテ臺灣火藥株式會社ノ創立トナリ配給機關タルノ使命ニ復スル事ト相成候 然ルニ拙者ハ當時ヨリ新タニ火藥庫ノ建築中ニテ是レガ進行上ノ殘務モ有之今日ニ及ビ申候處此程漸ク火藥庫ハ落成殘務モ終了致候ニ依而今回是等ノ設備ハ全部臺灣火藥株式會社ヘ讓渡致シ火藥商廢業仕候 顧ミレバ多年營業中ハ大方各位ノ一方ナラヌ御引立ヲ蒙リ以御陰斯カル特殊營業ニ於テ大過ナク今日ニ至リ申候段偏ニ各位ノ御指導御鞭撻ノ賜物ニ外ナラズ眞ニ感佩深ク茲ニ御懇情ニ對シ謹ンデ厚ク御禮申上候 實ハ早速拜趨親シク御挨拶申述ベル心組ニ御座候得共不取敢以紙上御禮申上度如斯御座候

追而防空演習用發煙筒類ハ不相變營業繼續能在候間從來同樣御引立ノ程奉願上候

昭和拾六年拾月

臺北 基隆　盛進商行火藥部

廣瀨政二

各位

各地綜合版

港灣事務改善を協會の名で陳情

手續の簡易化を業者は待望

【高雄電話】高雄港に於ける港灣行政機構が複雜多岐であるため取締り手續きが繁雜を極め荷役能率を低下せしめてゐる事が土居高雄稅關長をして長谷川總督に對し港灣部所の措施について進言せしめた直接の因を爲してゐるが右港灣部所の措施については總督府に於て慎重研究中であり近く實現を見ると云はれてゐるが高雄の港灣關係者は之が實現迄の暫定的改善として現機構の下に於て應急の改善を要するものについて督頭府當局の求めに應じ答申を行ふ一方港灣協會の議題に提出種々研究協議を重ねた結果二十九日港灣行政改善促進委員會の開催となり委員會に於て全般的事項を臨時港灣局に陳情すべき案件と現地に於て緩和改善可能の案件との二つに分括し三十日の例會に委員長小島市長から會員に報告承認を得たので左の件を港灣協會の名の下に於て交通局、財務局、殖産局等の關係當局に陳情する事となつた

一、稅關港務部水上署に對する入出港屆樣式の屆出項目が同一であるにつき用紙及び樣式を同一に改める事の認可方

二、稅關提出商用紙の高雄、基隆共用の認可方

三、稅關に於ける輸出免狀及び海路運送免狀の發給が輸出兵制法施行以來遲延勝ちとなり荷役促進上に大なる支障を來してゐるので之が發給の迅速化

四、同一危險品に對し港務部、水上署と二重の監督を受けてゐるが之を一ケ所に統一する件

五、鐵道部に屬する倉、工場、保線區、檢車場、機關庫、改良事務所の諸機關分立して各々その機能を異にして現地に於て處理し得ざる場合は之を本部指示に俟つ現狀なるを以て鐵道部出張所を設置之に事務官を配置し統轄せしめ現地に於ける處理事項を多からしめる事

生徒の手だけで見事實習室建築

【高雄電話】高雄州立工業學校では本年五月以來同校建築土木科生徒を中心に五百三十名の全生徒が一丸となり一切職人の手を借りず自らの實習を兼て校庭の一隅に木造平家二百坪（建坪四十五坪）の機械科實習室を建築中であつたが全校生徒の奉仕によつて見事竣成し三十日午後三時から現場で上棟式を擧行した、尚材料費は約三千七百圓である

部課長會議を定例化す

【高雄電話】高雄州では從來必要に應じて部課長會議を開催して州治の圓滑化に努めて來たが新に部內の聯絡を强化するため新に部課長會議の規程を設け知事を議長とし今後は每週水曜日午後一時から會議を行ふ事とし、必要に應じ臨時會議をも招集する事となつたがその第一回會議は一日開會する

白衣の勇士轉療

【高雄電話】高雄陸軍病院の白衣の勇士一部は三十日午後九時十五分高雄驛發列車で各方面の見送りを受け北部に轉送された

嘉義鄉軍分會總會

【嘉義電話】在鄉軍人會嘉義分會では來る十月五日午後四時より公會堂において第三十回通常總會を開催する

見事傷痍も快癒し懷しの部隊に復歸

再起奉公の誓も固く勇躍出發

【高雄電話】高雄陸軍病院に診療中であつた白衣の勇士一部はこの程全治し再起奉公の誓も新に部隊復歸する事となり三十日午前八時高雄驛發列車で佐藤部隊長以下官民多數に見送られ元氣一杯出發した

臺中州議懇談會

【臺中電話】臺中州における州會議員懇談會は三十日午後一時から州會議室にて開催、州側から知事、三部長、各課長など出席、昭和十七年度豫算編成に關する總督府の方針を說明の上、州豫算に關し懇談を遂げたが新高築港第一期並に港灣完成に伴ふ陸上施設、工業港と工業誘致問題を中心に州勢各般に亙り熱心な意見が開陳され四時過ぎ閉會した

青年團員を再訓練

【臺中電話】臺中市にては時局に鑑み青年團の擴充强化をはかることとなり十四歲以上二十五歲までの男女本島人を全部團員とした結果第一部（公學校卒業）四千二百八十一名、第二部（國語講習所卒業生）八百十五名、第三部（未就學者）七百五十九名計五千五百五十五名となり一躍從來の團員の二倍に增加した、而して右全團員を最寄の國民學校に招集し二十九日から猛烈な訓練を施してゐるが十月三日午後一時から水源地にて市長の査閱、五日午後一時より總務部長の査閱が行はれる筈

臺南州下のバス事業近く合同實現せん

【臺南電話】本夏以來臺南、新營、嘉義、斗六の四地區別に一地區一會社を目指して（臺南地區は二會社）一進捗中であつた州下十七バス會社に依る企業合同問題はその後ガソリンの規正强化により一段と自主的合同を促進し、臺南地區の一部を除き既に各社間の路線整理[illegible]出の現物の配給を終へ何れも交通會社へ認可申請中で遲くも十月中には合同を完了の見込みである、地區別にこれを見れば

△臺南地區

一、臺南自動車、新化軌道、佳里バス

二、臺南乘合、臺灣自動車

△新營地區

自同自動車、鹽水自動車、協成自動車

△嘉義地區

嘉義自動車、東石自動車、大同自動車、合興自動車、臺灣交通

△斗六地區

西螺、臺西自動車、中南自動車、臺灣軌道

方面委員事業講演會

【臺南電話】全日本方面委員聯盟常務理事土田安氏の來南を機會に臺南州地方方面委員聯盟では臺南市と共同主催で一日午後二時より臺南市公會堂で方面委員事業の新動向と題する同氏の講演會を開催するが、特に部落振興方面委員事業關係者の傍聽を希望してゐる

消防組員講習終る

【屏東電話】二十五日より行はれた屏東消防組員講習會は三十日豫定の通り終了したので午後四時より郡役所議室に於て州消防組主事、山下市長ほか官民多數列席の下に修了式並び屏東消防組創立十五周年記念式を擧行した、國民儀禮の後修了證書授與並に功勞者及び永年勤續者竹田組頭ほか十一名に對し表彰狀の授與があり伊藤警察部長訓示の後表彰者を代表して竹田組長答辭を述べ、横田署長の訓示に次いで山下市長の祝辭があつて同五時終了した

各地の銃後奉公强化運動

戰歿者慰靈祭を嚴修

來る七日新竹新公園で

【新竹電話】二日からの銃後奉公强化運動に呼應して新竹市では既報の如く傷兵慰金運動その他各種行事によつて全市民に兵隊さん有難うと呼びかけるが七日には午後一時から新公園で支那事變戰歿者慰靈祭を執行する

高雄 【高雄電話】高雄州では軍人援護會高雄州支部と共同し銃後奉公强化運動が實施されるを機會に三日午前十時から高雄市役所前廣場（雨天の際は高雄高女講堂）で戰歿軍人軍屬の慰靈祭を執行する

臺東 【臺東電話】臺東街の銃後奉公强化運動は三日から左の通り行事を行ふ

三日午前十時　官商學校團體會社工場では軍人援護に關する勅語を奉讀、正午から街主催臺東神社で傷病軍人、本島並に出征軍人武運長久祈願祭（參列出來ぬ者は同時刻默禱する）

四日　慰問文を作製して臺東街軍人援護會支部で取纏め發送

五日午前十一時　街主催臺東國民學校庭で地元出身戰歿軍人の慰靈祭執行

六日　出征軍人留守家族援護並に慰問日とし各學校生徒は家庭を訪問勤勞奉仕

七日午後七時　臺東劇場で遺家族の慰安素人演藝會を開催

三廳協議會員けふ任命發令

【臺東電話】臺東、花蓮港、澎湖三廳の協議會員は九月三十日附を以て任期滿了を見たが十月一日附左の諸氏が任命發令された

△臺東廳

押見　仁（新）（臺拓出張所長）

赤城佐太郎（臺東元賣捌人）

菅宮勝太郎（臺地業新港庄長）

南　憲信（醫師）

神田　全夫（醫師）

重森　確太（臺東製糖專務）

飯干太加次（煙組支配人）

渡邊　登（酒元賣捌人）

中馬　中（水利組合長）

曾　捷榮（醫師）

馬　榮通（農業）

高山　義榮（公醫）

△花蓮港廳

稻田　末熊（煙草元賣捌人）

松尾　森彌（東臺灣新報支局長）

古藤　齊助（新）（東臺灣無盡專務）

內藤　一雄（新）（東邦金屬製錬所長）

古賀朝一郎（朝日組社長）

加藤　誠一（臺日支局長）

石川　靜（日本アルミ工場長）

柿村　秀治（辯護士）

徐　秀榮（農業）

橫川　長太（農業）

李　群山（物品販賣業）

高橋　庄吉（新）（臺銀支店長）

村田　守雄（新）（花蓮港木材專務）

張　石如（新）（金物商）

石井林次郎（新）（東臺灣電力興業[illegible]）

△澎湖廳

高橋　俊平（酒元賣捌人）

赤田　豊（物資配給協會專務理事）

上瀧　利雄（運送業）

伊東　正武（醫師）

加藤　誠一（臺日通信員）

呂　哲（醫師）

原本　峰（會社員）

富田　義範（臺銀支配人）

洪　國　要行（新）（公醫）

西島　照（新）（雜貨商代表者）

臺南州定期昇給發令

【臺南電話】臺南州では三十日附左の如く定期昇給を發令した

△官房總務部産業部關係五級俸內海靜男外二百六十五名△稅務關係四級俸高嘉英外八十八名△警務關係警部松村佐文治外二十四名△郡市關係四級市屬小林忠次外五十七名△中等學校四級敎諭西川進外十三名△實業補習學校五級學校長吉松風汐外二十二名△初等學校三級訓導吉開昇外七百九十二名

青年團幹部講習會

【嘉義電話】嘉義郡青年團幹部講習會は每月一回五十名を五日間嘉義農林學校內道場に收容合宿せしめ心身の鍛錬を實施してゐる嘉義郡の青年團幹部講習會は既に三回を終了し青年の訓練に多大の成果を收めつつあるが、第四回を開催することとなり三十日午前九時より同道場において宮森郡守、宮村視學ほか關係者列席のもとに開會式を擧行した

方面委員事業講演會

【臺中電話】臺中市では全日本方面委員聯盟理事長原田到氏の來中を機とし十月二日午後八時市民館にて同氏の講演會を開催する

米山事件公判

【高雄電話】元澎湖廳庶務課長米山耕造氏の收賄事件第二回公判は高雄地方法院で猪狩判官係、島岡檢察官立會の下に開廷、第一回公判に引續き事實審理を行ひ午後二時閉廷したが次回公判は證人調べに入り六日開廷の筈

江村臺灣新聞屏東支局長

【屏東電話】臺灣新聞社屏東支局長江村誠美氏は廿七日急病にて屏東醫院に入院加療中一時小康を得たが卅日早朝より病勢急變し午前十時四十分遂に死去した、告別式は一日午後五時若松町の同支局にて佛式により執行する

人　事

△島崎剛氏（宜蘭市長）事務打合せのため三十日臺北へ、一日歸宜（宜蘭電話）

△宮保之春氏（高雄醫院眼科醫長）新任挨拶のため二十九日本社支局に來訪（高雄電話）

甘蔗耕種改善調强週間を顧みて

金肥依存から脫却（下）

自給肥料中心に蔗作に邁進

さて今回の耕種改善强調運動が直接蔗作の指導に資すであらう良き效果を齎す爲に殘された今後の問題について——蔗作推進隊の顧問格として一番ケ所知事一行と東石、北港、嘉義、新化一市三郡下を視察歸郡した岡田糖業試驗所長に聞かう

まづ改良の徹底した點は

△栽培法により排水が良くなつたこと——當初に一應面積が減るかに危んだが收穫期になると約る甲當二千萬斤近くの收穫を豫想されるに至り

面積の減少 は何等問題とならぬばかりか却つて大きな利益を齎すことを知つた

△施肥は甲當二萬斤以上を入れよ——此自給肥料の施用が徹底した處——平地では自給肥料は藁である、蔗殼、藁などを燃料として使用するため比較的これに代る燃料を求めやすい、山地地帶と異り蔗葉、藁などにより堆肥の原料はなかなか困難、各郡の報告に見ても蔗葉の六割は燃料、二割は被覆その他のため殘りの二割に[illegible]肥が當に還元される[illegible]ある、十四、五萬斤の甘蔗から約二萬斤の蔗葉があがるが、それを全部堆肥に還元させようといふのだからその勵行は困難を豫想されたが、實際には少い處で千四、五百萬斤、成績のいい處では二萬斤を見事に勵行してをり、燃料には蔗殼を出來るだけ使用し、蔗苑、雜草、豚牛の糞尿を施用することにより堆肥の增產に努力が拂はれた結果

堆肥の增施 がいたる處勵行され、而も堆肥を二萬斤以上入れなければ少くとも十五、六萬斤前後の收穫をあげえぬことを確實に知らされた

△早植の徹底したことと——例年ならば九月中旬までに植付を完了する面積は少い、北港の如きは十一、二月時には年を越すものもあるが、今年は規格通りの耕耘改良をやり、而も九割以上が作付を完了、特殊地帶を除いて大部分は十月中に作付を完了する見込で早植奬勵の徹底を如實に物語つてゐることが特殊な早植は奬勵を要するが晩植及び株出は何としても防止したい、十六、七年期の原料甘蔗園を見ればこれが明白に現はれてゐる、甲當收穫十萬斤以下のものは

大抵が晩植 だ、甲當目標十六萬五千斤までに引上げるためにはまづ早植、排水、堆肥が耕種改善要綱通りに勵行されねばならぬことの必要性がよく徹底した、而もこれが實踐なくしては增收率はあがらない

△綠肥、甘藷、落花生などの間作も一般に綠肥——が勵行され從來の如くどちらが本作か判らぬ間作はもはや姿を消した

△昨年暮から今年春にかけて男女青年團、國民學校兒童らの驅除で全州下一齊に害蟲驅除を行つた結果、例年なら大抵被害をうける（甚だしいときは蔗作面積の三割位がやられる）のだが今年は害蟲が全然發生しない——これにより害蟲の早期一齊驅除の必要を痛感、今年も植付が早いから手遲れにならぬやう少くとも十月以降に一齊驅除を勵行したい——とこれは

耕作者自ら の希望であり、この點も耕作者の理解を物語るものである

以上を總括して耕種改善は一年で徹底したといつた感じを受けたが、これから先增收に向つて努力を要する問題は——

△大規模な排水工事——これは臺南州に殘された大きな耕地問題である、嘉南大圳の給水はよく行屆いてはゐるが、排水はまだ完全だとは言へない、殊に虎尾、北港、東石、蔴豆、新營、北門など海岸地帶は濕地になるため特に排水が惡い、然も今回の耕種規格によれば株植蔗園は深いから排水のベッドを更に引下げる必要がある、從つて全面的な排水計畫を州が樹立し會社耕作者の物心兩面の協力により排水作業を完遂したい、排水工事、これはひとり甘蔗だけの問題ではない、米、甘藷その他凡ゆる農作物に殘された問題である

排水の完全 なところ必ず十七、八萬斤の甘蔗はあがる

△地力に應じて施肥を行ふことが必要だ、今の處地力の檢定がまだ組織的に行はれてゐない、從つて施肥が地力の實際に拘はらず或に一樣に又不合理に行はれてゐる處が可成多い、地力に應じた合理的施肥を行なれば確に收穫をあげえないこの必要に應へて糖業試驗所では十六年度より全島蔗園の地力檢定を行ふこととなり、過般我が國土壤學の權威九州帝大川村一水博士を招聘、全島蔗園を實地に視察して頂ひ、更に州、製糖會社間にも打合を遂げ既に實行案も決定したので早急に地方檢定を行ひ施肥の標準を決めたい

△優良品種の選擇を忘れてはならない——部下を見て二八七八POJ、二七二五POJの二品種が特に劣るかに見えた兩品種共ジャワ種純粹熱帶品種の交配になり前者は特に

"ワンダフル"のケーン" の名聲で全世界にその優良性を謳はれた品種だが、臺灣では殘念ながら光熱が足りないため成熟が鈍く伸びも惡い、後者はジャワでは成育が早すぎて棄てられたものだが、臺灣ではやや適合してゐる、しかし栽培以來十五六年を經過してゐるため品種としては老境に入り、この甘蔗特有の勢力その他特性が衰退してゐるため今日ではもはや劣位退化の現狀にあり更新の必要がある、このやうに今日ではジャワの純粹熱帶品種は更新期にある、幸ひ糖業試驗所で育成された"F一〇八"は十六、七年期の現況では四萬甲以上に及び二七二五POJに代り標準も高く糖分を向上せしめ臺灣糖業の將來に

大きな役割 を果してゐる、F一〇八は亞熱帶の氣候に適應せしめるためもつと普及されよう、ここに臺灣の晩生種として二八八三POJがある、この兩親も純粹熱帶品種であるため臺灣の光熱不足は爭へない[illegible]步留は惡い、ジャワの如き暴風雨のない、熱帶のゆきとどいた集約化された地方と異り亞熱帶の氣候的缺陷を持つ臺灣の甘蔗としては今年の如く天候に惠まれたときは良いが、臺灣の氣候から見るとどちらかと言へば不安定の品種といへる、言ひ換へると印度、支那などの亞熱帶品種の系統を純粹熱帶品種に混血せしめ大莖種で糖率の高い所謂ジャワ種の優良性をもたせ然も臺灣風土、病害蟲、湛水などの亞熱帶の自然的缺陷を克服するに足る——亞熱帶的氣候に適應した品種の育成が必要なのである、このために育成されたのがF一一六——F一二〇の五品種（昨年）であり、またF一二一——F一二五の五品種（今年）である、これらは何れも

純粹熱帶種 と亞熱帶種の混血で前者の優良性、後者の耐風性とを品種改良の上に見本に生かしたもので、これらの適性を一日も早く地方的に見出し臺灣糖業を安定せしめることが肝要である、現在の品種計畫としてはF一〇八と二八八三POJの二品種を根幹として盛により二七二五POJ、或は二八七八POJ、また早期成育を要求する場合はF一一〇及びF一一三の四品種を適宜に組合せてやつてゆきたい

△自給肥料をして蔗作肥料の根幹たらしめたい——いままで臺灣の農業は餘りに金肥に頼りすぎてゐた、事變前の施用肥料は金額にして金肥千三百萬圓、自給肥料百五十萬圓——この數字から見ても如何に臺灣農業が金肥一本で進んでゐたかが判る、見方に依つては金肥の生產減は臺灣の農業肥料を自給肥料中心主義に轉換せしめる好機である、せめて兩者を同程度に施用することをまづ一つの目標として進みたい、殊に臺灣の如き磽瘠の高い耕地では金肥の主成分をなす窒素の消耗率は內地に比べて大きい、これをうまく土壤にキヤッチせしめるためにも、また臺南に際して金肥の可溶成分の

流失を防止 する上からも自給肥料は必要である、各種條件より見て臺灣は內地に較べて拘はらず數字的に見ると內地の約半數を漸く施用してゐる現狀にある、蔗作もまた速かに從來の金肥依存を脫却して自給肥料中心に行はるべきである（終り）

——臺南支社——

歌はぬ勝利（10）

山中峯太郎作

高木清畫

父性愛（1）

——何しにここへ來たの。

いかにも不平らしく、頰をふくらませて、そばからたづねる公子に、陸は、おうやうな笑顏になりながら、低い聲で云つた。

「なに、貴公を、送つて來たんだ」

すると、公子は、からだをゆすぶつて、

「あら、あたし、そんな子どもぢやないわよ、送つてもらふなんていやだわ」

なほさら不平らしく、さう云つた時、二人が立つてゐる後へ、坂路を下りてくる自動車の音が雨の中に聞えた。敏感に振りむいて見た公子が、

「あら、お父さまの車だわ。いらつしやるのかしら」

今ごろ、父がまだ家にゐるとすると、およそ珍らしいことだつた。公子が學校へ出て行く時、毎朝、父はまだ寢室から出て來ないし、夜は公子が入浴して、自分の部屋に一人で眠つてしまつたあと、いつのまにか父が歸つてゐるのを、朝になつてから、母と女中たちの話聲で聞くだけだつた。日曜や祭日にも、父は、いつのまにか車で忙しさうに出て行く。來客も多くつて、家のものといつしよに食事する機會など、ほとんどない。けれど、お母さまは、いつも朝早くから女中を指圖していらして、と公子は氣がつくたびに、

——まあ、お母さまは、夜もおそくつて、毎日、およそ何時間くらゐ、おやすみになるのかしら、ふしぎだわ。ちよつと奇蹟のやうな氣がする。お母さまは、ふしぎな精力のもちぬしだわ、寢てらつしやるくせに。

そのお母さまに、とかく何かと逆らひたがる公子の自分は、たしかに我がままにちがひないのを、ふと今、父の自動車を見た途端にグンと氣がついて、

「いやだわ……」

誰にともなく、つぶやいてみた。すると、陸が、こんな公子の氣もちなど、まるで知りやうがなく

「おれは、歸る」

笑ひながら、ぶつりと云ふと、それきり、番傘といつしよに自分の體を門の前から路へ振りむけて、ゆつたりと步きだして行つた。

——歸る。

と、云ひきつて、こんな風にされてみると、どんなに引き止めたくても、口に出しては云へない公子である。陸の背の高い後すがたを、見つめながら、

「ごきげんよう……」

聲をかけるなり、自分はクルリと振りかへつて、サッサと門の中へ入つてしまつた。うしろに自動車の止まる音が聞えた。

內玄關の方へ、と思ひながら、敷石の上をまはつて行くのが、めんだうくさいので、公子は、すぐ前の表玄關へ、カタ〳〵と上つて行くなり、扉の把手をまはしてみた。錠がおりてなく、スッと押しあけてみると、

「あら……」

立ちどまつたきり、目を見はらずにゐられなかつた。

父と毛利さんが立ち並んで、今靴をはきかけてゐる。二人とも白麻の涼しさうな背びろに、毛利さんは左わきに赤革の折鞄を、かかへこんでゐるのが、急に禿げ頭をあげて、公子を見とめるなり、まじ〳〵と目をそばめて云ひだした。

「やあ、お歸りですか、外は雨でせうが」

「ええ」

公子は扉の横に立つたまま、たたんだパラソルを片手に會釋しながら、

——外は雨にきまつてゐるわ。

さう思ふ自分の足の甲に、雨の滴がパラソルの端から、冷たくしたたりおちた。

毛利さんは、公子の父の會社の「顧問」をしてゐて、陸軍の大佐だとか、ずつと前に母から聞いたことがあるのを、公子は思ひ出した。二三度しか會つたことがない。しかし、大佐だけれど柔しい感じの好い人だ、と、公子は思つてゐたのが、今日はどうしたのか、毛利大佐が、何か深刻な顏つきをしてゐるのを、公子は、すぐに氣がついた。

齒槽膿漏を豫防する！

◆

資生堂

中煉齒磨

內地定價　二〇セン

[illegible]

工事入札公告　總督官房會計課

[illegible]

故軍屬陳月德　[illegible]　葬儀委員長　[illegible]　室　國　武

人間　[illegible]

姓名　[illegible]

金屬　[illegible]

スフ　[illegible]

代用　[illegible]

電氣　[illegible]

模型　[illegible]

風呂　[illegible]

ネクタイ　[illegible]

研刀　[illegible]

町の　[illegible]

冷藏庫　[illegible]

淋病　[illegible]

梅肉エキス　[illegible]

丸本　[illegible]

のせ　[illegible]

山葉オルガン　[illegible]

婦人　[illegible]

國民服　[illegible]

ラジオ　[illegible]

メガネ　[illegible]

日食　[illegible]

新型カメラ　[illegible]

乾板　[illegible]

犬猫診療　[illegible]

案內

電話　[illegible]

賣家　[illegible]

アパート　[illegible]

貸間　[illegible]

家交換　[illegible]

求貸　[illegible]

白雲　[illegible]

拾月壹日より營業開始仕候

臺北市西門町二丁目二十三番地

臺灣石炭株式會社

取締役社長　今川淵

常務取締役　岩崎弘重

同　久間佐藏

同　山田開一

事業開始

今般砂礫公定價格告示ヲ機會ニ臺北市內砂礫販賣業者相集販賣統制組合ヲ組織シ十月一日ヨリ事業開始致シ候間多少ニ不拘左記ヘ御用命被下度此段急告候也

臺北市福住町二〇

臺北市砂礫統制組合本部

電話八四六四番

臺北市入船町三ノ三四

萬華營業所

電話四五一〇番

大稻埕支店開業

本日ヨリ開業致候間本店同樣御引立ニ預リ度右此段謹告仕候

昭和十六年十月一日

臺灣勸業無盡株式會社

專務取締役　八張正次郎

大稻埕支店長　中內寶德

營業所　臺北市永樂町二ノ五三（[illegible]）

電話三〇九五番

齒科　青木齒科醫院

臺北秋競馬

十月三日（金）

十月四日（土）

十月五日（日）

主催　臺北州畜產會

團體に竹腰の國民服

父邱創錦儀病氣療養中の處去る九月二十七日午前十一時十五分永眠仕候間此段御通知に代へ謹告仕候

當社々長邱創錦殿九月二十七日午前十一時十五分御逝去被遊候間此段謹告仕候

昭和十六年十月一日

八塊茶業株式會社

臺灣日日新報
本日夕刊共八頁
昭和十六年十月一日（水曜日）
第一万四千九百三十號 （一） A

132587

中小工業の緊急對策
委員會で要綱案決る

[illegible]三十日午後一時より丸の内[illegible]會館に第二回中小工業の[illegible]委員會を開催、官側より商工省、[illegible]、大藏省、農林省、厚生省、[illegible]の各係官、[illegible]側より工業組合中央會、商工組合、中央金庫、國民更生金庫及び全國各地の各商工會議所の工業組合、同聯合會の代表十數名出席、松井委員長より挨拶あつて後、議事に入り同委員より左の中小工業緊急對策要綱案の説明あり[illegible]一致これを可決した

中小工業緊急對策要綱案

基本方針

（一）中小工業對策はわが國經濟の全般的問題として綜合的に計畫すべきこと

（二）中小工業對策は中小工業者の本來の一心同體たる協同組織體制によるべきこと

（三）中小工業對策は國防工業の生産確保を主眼として中小工業を積極とする積極的活用をはかるべきこと

具體對策

（一）組織機構

イ、工業組合の更生

（イ）工業組合法を全面的に改正して工業組合をして協同經營組織に再編成せしめること

（ロ）經濟國策に over[illegible]しこれが實施に當るべき經濟機關として企業と統制の全般に亘り指導者原理による強力なる權限を付與せらるべきものとすること

（ハ）帝國經濟會議の設置と共に工業部門における中央機關として工業組合中央會を再編成すること

ロ、（イ）統制會設置の根本目的を完遂するために產業組織の一般法を制定すべきこと

（ロ）統制會の目的及び事業は統制の指導に止まらず企業と統制の全般に亘るものたらしめる

（ハ）統制會の下部機構は協同組織によるべきこと

（二）整理育成

イ、（イ）整理統合中小工業の整理統合は大工業との關聯において その特異性を活用するを旨とし業種別に適阪經營單位を基準として協同組織を結成すること

（ロ）轉廢業（イ）轉廢業處理方策は同一業別内の共助施設及び共助資金等によると共に大工業者の協力を要請しこれに對し政府は萬全の措置を講ずる

（ロ）遊休設備の活用に關し同一協同組織内における協力は元より他產業部門への利用についても中小工業の合理的再編成を考慮する

（ハ）轉廢業による勞働力供出は勞務動員計畫に基き經濟國策の要請する工業部門に振向けること

ハ、育成（イ）大東亞共榮圈内の東亞民族の生活及び經濟を保障し國防工業の原料資材の確保開發の輸出產業を維持發展せしめる必要あるを以てこの見地より新しく中小工業の育成發展を講ずべきこと

（ロ）將來必要とする特殊的技術を保存すべき中小工業に對しては適當なる保護指導の措置を講ずべきこと

鐵鋼原料の配給
一元的に統合
配給機構改革の要綱決定

【東京發同盟】鐵鋼統制會では去る九月十一日の理事會において鐵鋼原料配給機構の整備強化を圖り統制會社を統制會に於て直接行し統制會の下部機關とする方針を決定したが、右に基きこの程鐵鋼原料配給機構改革要綱（新會社設立要綱）を決定するに至つたので日本鐵鋼原料統制會社では三十日午後二時丸の内本社に臨時總會を開催、日本鐵鋼販賣統制會社を合併し社名を鐵鋼原料統制株式會社と變更する事に決定、日本鐵鋼販賣會社は解散し同社業務中鐵鋼に關する業務は新會社に引繼ぐと共に[illegible]より輸入の半製品に關する業務も當分の間新會社が取扱ふことになつた、右により鐵鋼原料配給部門は新會社に一元的に統合を見、鐵鋼統制會の活動に一時期を劃することとなつた、鐵鋼要綱（設立要綱）骨子左の如し

一、新會社の資本金は百萬圓とし統制會において全株式を所有す

一、役員は取締役社長一名、常務一名以上代表取締役）取締役四名、監査役二名とす、新役員左の如し

取締役社長（鐵鋼統制會理事長）小日山直登

一、事業目的左の如し

（一）輸入銑鐵半製品、屑鐵及び鐵鑛石の買取り並に販賣

（二）國内生產銑鐵の買取り並に販賣

（三）右以外の鐵鋼原料の買取り並に販賣

（四）前記取引に關する受託並に受託

（五）商工大臣の命ずる業務

（六）以上の附帶業務

一、新會社は鐵鋼統制會の目的達成をはかる爲め必要なる事業の一部を分擔する實施機關として鐵鋼統制會の統制指示に服すべきものとす

工務官事務所
三事務所と五出張所を設置

【東京發同盟】商工省では生產力擴充推進のため新に各工場の資材等の[illegible]監督機關として工務官事務所を設け東京、大阪、八幡の三工務官事務所及び札幌、盛岡、名古屋、富山、宇部の五出張所の設置準備を急いでゐたが、この程大體その準備を終つたので一日附告示を以て事務所、出張所の名稱、位置及び事務取扱ひ區域に就き公布し同日左の如く三事務所長を發令する

商工省工務官（一）山本茂

商工省工務官東京事務所長を命ず

商工省工務官（一）中村武夫

商工省工務官大阪事務所長を命ず

商工省工務官（一）末永[illegible]

商工省工務官八幡事務所長を命ず

尚東京事務所の事務取扱區域は北海道、青森、岩手、秋田、山形、宮城、福島、群馬、栃木、茨城、千葉、神奈川、埼玉、山梨、靜岡、長野の各縣及び東京府、又大阪事務所の取扱區域は新潟、富山、石川、福井、岐阜、愛知、三重、滋賀、奈良、和歌山、兵庫、鳥取、島根、岡山、廣島、香川、德島、高知、愛媛の各縣及び大阪、京都の二府、又八幡事務所の取扱ひ區域は山口、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿兒島、沖繩の諸縣である

中商小工業者の
大陸歸農斡旋促進
拓務省主催 大陸歸農の懇談會

【東京發同盟】國防國家態勢の確立に中小商工業者の轉廢業斡旋が急務となつたので拓務省主催の下に三十日午後一時から神田の學士會館に大陸歸農の懇談會が開かれた、企畫院、大藏、商工、農林、厚生各省關係官、大政翼贊會、滿拓公社、滿洲移住協會、商工會議所、商業、工業組合中央會、農村厚生協會、米穀商、青少年團等も參加、拓務省側から今吉拓北局長以下各關係官出席、先づ滿洲國承安省二龍山及び綏稜の二ケ所で今春三ケ月の訓練を兼て勤勞奉仕をした米穀業者から現地の實情と體驗の確信を報告し、企畫院側からは現下の轉業對策について、大藏省より歸農者の國民更生金庫利用方法を、又厚生省より近く開所される國民勤勞訓練所について夫々説明し、最後に拓務省側から同省が十月初旬全國五ブロック別に開催する大陸歸農地方指導者錬成講習會の内容について説明、結局中小商工業者の大陸歸農は既に可能性については[illegible]の餘地がないので今後その斡旋と促進に關係者は連絡を密にして十分協力し合ふことを申合せ散會した

直系軍に出動命令
頽勢挽回に狂奔
重慶・長沙陷落に狼狽

【南京三十日發同盟】中部湖南省における重慶政治の要衝長沙の陷落に狼狽した重慶側は連日軍事委員會首腦部會議を招集これが善後策に大童となつてゐるが確報によれば蔣介石は頽勢挽回の爲め中央直系軍に對し大規模出動を命じすでに六箇軍十四箇師が移動を開始し雲南省に移駐した部隊も中途より反轉湖南省に向ひつつあり又廣西省には戰車を有する相當有力なる部隊が駐留してゐると言はれる、これは重慶側が如何にも長沙陷落の重大化を隱蔽しながら事態の重大化に堪りかね第九戰區の挽回に必死になつてゐる何よりの證據であり長沙の失陷が如何に重慶側に深刻な打撃を與へたかを物語るものである

九十八軍完全に殲滅
敵の將兵二千餘を捕虜

【太原三十日發同盟】東南部山西太行の嶮岳と沁河流域地區一帶に蠢動を續けてゐる殘存蔣系の武士敏麾下第九十八軍三萬を殲滅すべく我が井關、三浦、荻目、伸、久野、高木、近藤、清水、齊藤、奧村、江口、坂井の各部隊は二十二日東西方面より突如行動を開始し二十七日には敵の本據東谷村を中心に早くも強靭な包圍陣を完成、二十八日には東谷村を中心に直徑十六粁にまでこれを縮小、次で二十九日拂曉各部隊は一齊に總攻撃の火蓋を切り午後東谷村地區より血路を東方に求めて潰走せる殘存九十八軍長武士敏以下敵將兵二千餘は東方より進撃中の我が荻目部隊の包圍網にひつかかつて全員捕虜となりここに九十八軍は完全に消滅するに至つた

長沙の失陷は
重慶經濟大打撃
豊かな湖南の農鑛資源

【上海本社特電】長沙は遂に皇軍の手に歸した、重慶がこの長沙を失つたことは軍事上は勿論政治經濟上極めて大きな痛手であつて重慶をしてなほ今日あらしめた所以のものは一つにこの湖南が重慶治下にあつたが故で、その中心都市長沙を失つた重慶政權の前途は悲觀に堪へざるものがある、殊に洞庭湖を中心としての資源は相當豐富で農產物は地味肥沃、氣候溫暖な天下熟すれば天下豐なりと[illegible]位で、それだけに皇軍の戰果が擴大し洞庭湖南岸の穀倉地帶が終れば重慶へは致命的打撃は免れない、湖南の農民の地位はそれほどに重く民國十五年（大正十五年）國民革命軍の北伐に際しては中國共產黨と國民黨左派が連絡して湖南の農民を煽動し所謂湖南農民暴動を起し國民革命の一手段とした位であつた、米、小麥、高粱、粟、大豆、玉蜀黍、大麥、棉花を產出するが重慶が最も頼みとするのはアンチモニーで、長沙にはこの精錬工場があり、その產額は支那第一である

外人記者團空より長沙觀戰

【〇〇前線基地三十日發同盟】今次わが長沙作戰の赫々たる戰果を觀戰するため在支外人記者一行七名は上海陸軍報道部長秋山中佐の案內で三十日朝〇〇飛行場より特別仕立ての飛行機に搭乘、苦心の戰跡並にわが占領下にある長沙を空より觀戰した、午後[illegible]

粤漢線上の要衝へ
陸鷲再び爆撃行
敵軍事施設に必中巨彈

【南支〇〇基地三十日發同盟】陸鷲部隊は三十日午前前日の攻撃に引續き粤漢線上の要衝英德及び北江流域の韶關、廉和坡を相次いで急襲、壯烈なる爆撃を浴せ午後には韶關を襲ひ市內の軍事施設に必中の巨彈を投じ全機無事歸還した、一方北江、大塘、草刈、[illegible]の大隊部は昨日に引續き堂々と隊形を再編、一隊は飛行場の北部格納庫を攻撃他は韶關江東岸の敵軍事施設を攻撃、その他は韶關の西方に擴がる中央市街上空を襲ひガソリン倉庫、その他の軍事施設に猛爆を加へた、敵陣は猛火に包まれ和氣湖々裡に全機歸還を重ねられたり

翼賛議員同盟
で總務委員會

【東京發同盟】翼賛議員同盟では卅日午後二時本部で總務委員會理事會を同三時聯合役員會を開催、四特別委員會の委員長、世話人、委員を決定の後、地方支部の件並に有志議員の政治運動その他當面の諸問題につき協議、その態度を決定して同五時散會した

各委員長　外交國防特別委員長島田俊雄、官界新體制同金光庸夫、臨時食糧問題同砂田重政、臨時財政經濟同小川郷太郎

地方選擧の件　翼賛卅年間大政翼賛議員同盟と選擧の件は翼賛會の政治性と關係があり幹部で愼重に調査研究すること

一部議員の政治運動に對する態度、外交問題につき同盟參加の一部議員が決議運動を行つたのはその時期手段において不穩當を免れないが今直ちに除名等をなさず先づ役員がこれに參加の議員と懇談、信念を確かめて暫く其運動の推移を見て善處すること

西南邊區を防備
兵力集中や陣地構築など

【サイゴン三十日發同盟】泰佛南部佛印進駐後重慶側では廣東、廣西、雲南の西南邊區防備強化に奔走、雲南の中央化及び佛印支那國境へ兵力を集中、英米との合作佛印進攻を企圖しつつあり、九月現在では佛印支那國境方面へ二十箇師九旅（內中央直系十二箇師十四萬）廣西軍（四箇師）雲南軍（二箇師）を集中、陣地構築其他の防備を急ぐ一方、一部を佛印內に越境潛入せしめたが佛印派遣軍の急速來援により潰滅せられ、又雲南に遊擊防衞司令部を設置、近く總司令に何應欽が就任する模樣である、これに對し佛印側では北部國境線に沿ひ佛印軍を配備し萬一に備へてゐる

國土協會結成

【東京發同盟】わが國土木技術の向上發展に貢獻してゐる技術者の團體土木協會、土木倶樂部、昭和土木技術協會では內務省國土局の斡旋を機に三者統合一元化を進めてゐたが、來る四日丸の內鐵道協會でその結成式を擧行することになつた、新團體は前記の三團體を始め全國土木技術者約三千名を會員とし技術向上を目指すもので名稱は國土協會（假稱）として會長には元内務次官丹羽七郎氏が推定されてゐる

我が陸鷲一擧に敵據點韶關を屠る

寫眞（一）つなき絕好の爆擊日和の二十八日、我が陸鷲部隊は井、招、佐藤、北島、大浦、草刈、岩橋の大編隊は敵第七戰區の據點韶關を一擧に屠るべく南支〇〇基地を勇躍出發、韶關及びその附近一帶に巨彈を浴せ敵の軍事施設を完膚なき迄に粉碎悠々全機無事歸還せり

餘り重要性なし
獨逸側は英米ソ會談を冷笑

【ベルリン三十日發同盟】モスクワ會議は漸く開會したばかりでその見通しははつきりしないが、獨逸當局筋では一般的に見なければならぬがモスクワ會議に過大の重要性を認めてゐない、獨逸側は英米側鳴物入りの宣傳を冷笑し三十日次の見解を洩らした、モスクワ會議の意義はその誇大な宣傳にも拘らず實質的には大したものでない

獨海軍の活動
水域益々擴大

【ベルリン三十日發同盟】獨逸國防軍最高司令部三十日發表

一、先週中獨潛水艦及び快速水雷艇の擊沈せる敵船舶は總噸數十八萬でありた、獨海軍の活動水域は益々擴大し北大西洋に及ぶ

三國の結合を披瀝
ソ聯から會談のコンミユニケ

【モスクワ三十日發同盟】ソ聯政府は三十日英米ソモスクワ會談開始につきタス通信社を通じ左の如きコンミユニケを發表した

英米ソ三國代表の會議は二十九日よりモスクワにおいて開催された第一回會合にはソ聯外務人民委員首席委員モロトフ外務人民委員、ビーヴアブルック英代表、ハリマン米使節團長の三者は夫々簡單なる挨拶の後英米ソ三國の完全なる協同ヒトラー・ドイツに對する闘爭における英米ソ三國の完全なる結合を確認し、次で會議は議事日程を決定すると共に數個の委員會を任命したがこれ等委員會は直ちに活動を開始した、なほ二十九日ビーヴアブルック英使節團長、ハリマン米使節團長はモロトフ外務人民委員の同道でスターリン議長に會見、三國代表は會議を[illegible]

一、ソ聯は[illegible]要があるもので[illegible]の如き理由に依り何等重大な意義を有するものではない

一、ソ聯軍備の損失は從來すでに既に一個年の生産に匹敵するものと見られてゐるが如何に英米側がその穴埋に躍起になつても精々その一部を補充するに過ぎまい

二、對ソ物資補給の途は極めて制限され北氷洋經由の途は冬季には全く利用不可でありウラジオストックも冒險的には問題とならぬ

三、ソ聯は英米に依る補充は生産方法にも必要な[illegible]については早くも英米は反對の意向を表明してゐる

東部戰線の赤軍
[illegible]

一、東部戰線に於ける獨軍は依然停止せず計畫通り進撃してゐる

一、東部戰線南方の獨軍は南東方に向け進撃を續け、既に戰線の中に於ける敵の主力も一九四〇年上半期のそれと略々同一である

一、獨逸兵團は撃退の協力下にドネツ河流域の有名なる工業地帶に進出してゐる、ドニエプロペトロフスク方面では赤軍三箇師團を撃破一萬三千名を捕虜にした

一、赤軍は猛烈に北部を阻止するため多数の地雷を敷設したが獨逸技術部隊はこれが除去作業に全力を擧げ八時間に二千五十箇の地雷を發掘した

物價統制法案を
米議會に提出
勞賃對策には觸れず

【ニユーヨーク二十九日發同盟】國防物資調達局の責任者並に[illegible]の物價局長ヘンダーソン氏は[illegible]米國物價對策の立場から物價統制法案を起草し八月一日議會に提出した、一方議會でも物價騰貴の傾向を[illegible]止むを得ない措置として物價統制法案を[illegible]

一、政府は[illegible]

一、勞働賃金の統制は[illegible]

司法省異動

【東京發同盟】司法省では[illegible]

督府定期昇給

[illegible]

今日の府報

[illegible]

人事

[illegible]

日獨伊三國條約締結一周年（下）
大詔の御精神奉體
世界新建設へ一路邁進

樞軸の攻勢

獨ソ戰以前、三國條約が締結されるや英米の言論界が一齊に宣傳したことがある、それは「この同盟によつて利益するのは獨伊のみであつて日本は唯利用されるに過ぎない」と云ふことであつた、言ふまでもなくこれは日本國民の分裂と日獨伊の離間を狙つた彼等一流の謀略宣傳の現はれであつて、この種宣傳は[illegible]繰返された、かくて新しき世界建設と古き世界秩序の相剋は[illegible]經濟、政治、思想の各領域に亘る[illegible]國の激突と言ふ最も深刻な形態となつて展開げられたがその結果は如何であつたらうか、[illegible]として二つの段階に分けて見るのが至當であらう、第一段階においては[illegible]利を記録してゐる、既ち昨年十一月には同條約に參加してハンガリー、ルーマニア、スロヴアキアの加盟を見、更に本年三月にはブルガリアの加盟を見た、ユーゴースラヴィアの[illegible]好結果を生んでここにクロアチア國の獨立が[illegible]加しギリシヤの一角に[illegible]英國勢力を地中海の彼方に追ひやつて五月からはバルカンも[illegible]樞軸の完全[illegible]六月に入るや地中海の英國[illegible]クレタ島も[illegible]

英米の反擊

[illegible]

條約と對ソ關係

[illegible]

在華公館の擴充強化
滿洲國で"北京に華北代表部"

【新京三十日發同盟】滿洲國政府は滿華兩國間の緊密化並に華北との特殊性に鑑み近く在華公館の擴充強化を行ひ北京に駐中華民國大使館華北代表部を、上海、天津、青島の各地に總領事館を新設するが、これがため參事官一名、理事官四名、理事官三名、事務官三名、屬官二名を增員することとなつた

華北新體制樹立協議

【北京三十日發同盟】華北政務委員會委員長王揖唐氏は現下の複雜なる時局に對處する爲め去る二十六日から三日間に亘り華北各界代表を北京政府に招いて懇談會を開催、華北新體制樹立に關し協議を遂げたが右につき同委員會では三十日午後左の如く發表した

華北政務委員會總長[illegible]

糖尿病
[illegible]
取扱店 新保[illegible]商店

文學博士 佐佐木信綱編
萬葉辭典
[illegible]
一、本辭典の特色[illegible]
★Ａ５判 [illegible]
★定價 五圓[illegible]
東京市麹町區[illegible]
振替東京[illegible]
中央公論社藏版

有斐閣 新刊
判例民事法（19）
昭和十四年度 民事法判例研究會
東京市神田區[illegible]
振替東京[illegible]

公法判例評釋
昭和十五年度 美濃部達吉著

全訂改版 英法講義 第一巻 法源理論
高柳賢三著
Ａ５判[illegible]

近世資本主義の起源
ルヨ・ブレンターノ著 田中善治郎譯
Ａ５判[illegible]

レプケによる景氣論概説
有井治著
Ａ５判[illegible]